

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成23年1月20日(2011.1.20)

【公表番号】特表2010-511283(P2010-511283A)

【公表日】平成22年4月8日(2010.4.8)

【年通号数】公開・登録公報2010-014

【出願番号】特願2009-539432(P2009-539432)

【国際特許分類】

H 01 R 13/648 (2006.01)

【F I】

H 01 R 13/648

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月25日(2010.11.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電気ケーブル用のコネクタであって、

開口部と第1及び第2の対向する開放端部とを画定する内壁を有する、導電性材料でできた管状ハウジングと、

前記管状ハウジングの中に、前記管状ハウジングの前記開放端部の少なくとも一方から挿入されるように適合された、電気絶縁性材料でできた内部ハウジングであって、固定された相対位置で電気接点を受容するように構成された内部空間を備える内部ハウジングと、

前記内部ハウジング内に配置され、電気ケーブルの導体に接続されるように構成された複数の電気接点であって、2つの側部を備え、各側部が非連続的な接点位置決め機構を有する電気接点とを備える、コネクタ。

【請求項2】

電気ケーブル用のコネクタであって、

開口部と第1及び第2の対向する開放端部とを画定する内壁を有する、導電性材料でできた管状ハウジングと、

前記管状ハウジングの中に、前記管状ハウジングの前記開放端部の少なくとも一方から挿入されるように適合された、電気絶縁性材料でできた内部ハウジングであって、固定された相対位置で電気接点を受容するように構成された内部空間と、複数の壁強化リブを有する実質的に中空の中央壁とを備える内部ハウジングと、

前記内部ハウジング内に配置され、電気ケーブルの導体に接続されるように構成された複数の電気接点とを備える、コネクタ。

【請求項3】

終端ケーブルアセンブリであって、

電気ケーブル用のコネクタであって、

開口部と第1及び第2の対向する開放端部とを画定する内壁を有する、導電性材料でできた管状ハウジングと、

前記管状ハウジングの中に、前記管状ハウジングの前記開放端部の少なくとも一方から挿入されるように適合された、電気絶縁性材料でできた内部ハウジングであって、固定された相対位置で電気接点を受容するように構成された内部空間を備える内部ハウジングと

、前記内部ハウジング内に配置され、電気ケーブルの導体に接続されるように構成された複数の電気接点であって、2つの側部を備え、各側部が非連続的な接点位置決め機構を有する電気接点とを備えるコネクタと、

前記コネクタに電気的に接続された電気ケーブルとを備える、終端ケーブルアセンブリ。